

Be-News

別府大学のアツい想いをスクープ



別府大学
別府大学短期大学部

NO.116
2018 SPRING

Beppu University, Beppu University Junior College Magazine

Be-News



特集



Make Your Future

別府大学で輝く未来

学園祭レポート

新学生寮紹介

研究室訪問
学びのトピラ

クローズアップ別大生

卒業生インタビュー
こんにちは先輩!!

地域連携

編集／別府大学・別府大学短期大学部 広報室 発行日／平成30年3月20日 印刷／佐伯印刷株式会社
別府大学・別府大学短期大学部 〒874-8501 大分県別府市北石垣82 TEL.0977-67-0101
禁無断転載



LINE@



真理はわれらを自由にする



「真玉町」

大海 夏美（文学部 国際言語・文化学科 平成29年度卒業）

昔の記憶や想いを風景に重ねて描いています。長く過ごした地元の風景は、どこにでもあるような道路でも記憶の中でさまざまな色に染まってよみがえります。

（P120号 112×194cm）

別府大学・別府大学短期大学部

「はじまり」を見つけよう! /

2018 Open Campus

オープンキャンパス

オープンキャンパススケジュール

4.22 SUN **7.16** 海の日 **8.18** SAT
■全体説明 ■入試説明 ■学科別ガイダンス
■在学生との懇談会 ■保護者対象説明会などを予定。

別府キャンパス会場

文学部 国際言語・文化学科
史学・文化財学科
人間関係学科
国際経営学部 国際経営学科

食物栄養科学部 食物栄養学科
発酵食品学科
短期大学部 食物栄養科
初等教育科

お問い合わせ 〈入試広報課〉TEL.0977-66-9666 ※詳細はHPをご覧ください。

昼食付&
オリジナル
グッズ
プレゼント



Make Your Future

別府大学で輝く未来

学生生活は、自分の将来を考える、かけがえない時間です。別府大学では、卒業後の進路についてキャリア支援センターや教職員が連携しながら、学生のキャリア形成を支えています。一人ひとりの可能性は無限大です。あなたは自分の未来をどのように描きますか？

卒業生の
活躍ぶりを
見るのが楽しみ

きめ細かな
サポートに
感謝しています

別府大学キャリア支援課
高橋 敏マネージャー

大分ダイハツ販売(株)勤務
高橋 真実さん
文学部 国際言語・文化学科
平成26年卒業

卒業生の
イマ
No. 01

就職活動を厚く
サポートしてくれた
キャリア支援センター

高橋マネ 「車が好き」と聞いていたけれど、正直なところ、「ちゃんと勤まるだろうか」と心配していました。実際、6月に激励訪問をした時、暗い顔をしていたので「こりゃマズいなあ」と思っていたけど、9月に訪問した際は、年配の

高橋マネ 卒業直前で内定が決まって、安心しました。高橋マネージャーが、日頃から多くの企業を訪問して、就活学生のためにネットワークを広げてくれているおかげです。

高橋マネ 大分で営業の仕事がしたいとの希望で、車が好きなという事もある、大分ダイハツ販売(株)を紹介しました。しかし、1月も終わりに差し掛かっていたので、無事に内定を頂いた時にはホッとしたなあ。

高橋マネ 留学を考えたり、別の業界を目指していましたが、自分に合わないかと判断し、高橋マネージャーに相談しました。

高橋マネ 高橋さんの就職活動のサポートは、正直言ってあせったなあ。それまでは、教員志望であり私達が支援する場面が少なかつたし、一般企業への就活に切り替えるのが遅かったからなあ。

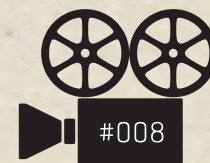
高橋 これは、ますます頑張らないといけませんね(笑)。弊社は、職場の雰囲気がいいため、ぜひチャレンジしてほしいです。新しい先輩が増えるよう期待しています！

高橋マネ これはキャリア支援センターの伝統です。卒業生の働きぶりや、職場の雰囲気をみて、次の就活へとつなげていく。高橋さんのように自慢の卒業生がいると、私自身も胸を張って別大生を勧められるんだよ。

高橋 最初は営業に自信がなかったのですが、もともと人と話すことが好きでしたし、負けず嫌いの性格も功を奏しているのかなと思っています。お客様にお車をご提案して喜んでいただけることが一番うれしい。また、高橋マネージャーのように、卒業後も会社へ様子を見に来てくれるって、他の大学にはないですよ。高橋マネージャーの顔を見たら、安心するしもっと頑張らなくてはと励みになります。

お客様に笑顔で一生懸命車の説明をしている姿を見て、安心しました。また、2年連続で営業成績の優秀賞を受賞したと聞いた時は、腰を抜かしたよ(笑)。

別府大学アーカイブズ



司書講習の別府大学



別府大学では、毎年8月から10月にかけて「司書・司書補講習」を実施しています。約2カ月間(司書補は約40日)の集中講義を受けるため、全国から受講生が集まっています。

昭和36年に開講し、今年度(平成30年)で55回目となります。修了者数は開講以来、一万人以上に達しています。昨年度は全国8大学で講習が実施されましたが、その中で本学の歴史は古く、科目ごとの最適任者による講師陣、宿泊施設の充実、自然に恵まれた良好な教育環境などと相まって「司書講習の別府大学」として高い評価を受けています。地方にありながら、このように長期間継続できたということは、別府大学ならではの充実した講習内容が、資格取得を目指す

多くの人々に評価されてきたことを物語っているといえるでしょう。

第1回講習の講師陣を見ると、福岡県立図書館長菊池祖、同志社大学講師小野則秋、東京大学助教教授裏田武夫、徳島県立図書館長蒲池正夫、宮崎県立図書館長日高一、鹿児島県立図書館長久保田彦穂、小説家 椋鳩十(職名はいずれも当時)など、我が国の図書館界に大きな足跡を残した諸先生方が名を連ねています。このような斯界の権威を結集した講師陣は、別府大学司書・司書補講習の伝統として今日まで継承されています。

受講生募集 文部科学大臣委嘱
司書・司書補講習2018

講習期間
司書 ▶ 2018年8月16日～10月13日
司書補 ▶ 2018年8月16日～9月19日

申込期間
2018年4月20日～6月25日(司書・司書補ともに)

お問い合わせ先 別府大学司書講習事務室

T E L / 0977-66-9635
E-mail / shisho@mc.beppu-u.ac.jp
H P / http://www.beppu-u.ac.jp/LSS/

Be-News NO.116 CONTENTS

※今号では、平成30年度の学年で掲載しています。

- | | |
|----|--|
| 03 | 特集
Make Your Future
別府大学で輝く未来 |
| 08 | 学科からのトピックス |
| 12 | 学園祭レポート |
| 13 | 新学生寮紹介 |
| 14 | キャンパスボイス
テーマ/別大生おススメのアプリ |
| 15 | 研究室訪問 学びのトビラ
短期大学部 初等教育科 准教授 向井隆久 |
| 16 | クローズアップ 別大生
渡邊 真実
(食物栄養科学部 食物栄養学科 4年)
田崎 礼華
(短期大学部 食物栄養科 平成29年度卒業) |
| 18 | Be-Recipe レシピ
麦宝ごはん
別大生の御用達
札幌らめんこぐま |
| 19 | サークル紹介
水泳部
温泉愛好会 |
| 20 | 卒業生インタビュー こんにちは先輩!!
金丸 拓洋さん
(食物栄養科学部 食物バイオ学科
(現発酵食品学科) 卒業)
福添 麻美さん
(短期大学部 初等教育科 卒業) |
| 22 | 地域連携
長野別府市長と学生が意見交換 |
| 23 | インフォメーション |

卒業生の
スマイ
No.02

教員との信頼関係が 私たちの未来を拓く



九州大学大学院 人間環境学府 共生システム専攻
臨床心理学 指導・研究コース 博士後期課程
榊原 有紀さん
別府大学 大学院文学研究科 臨床心理学専攻
平成25年修了

別府大学文学部
人間関係学科教授
西村 靖史

人と関わることで
得たものが、
自らの可能性を
広げていきます

自ら一生懸命に
取り組んでいる
学生は、誰もが応援
したくなります

西村 榊原さんは異色のキャリアを積んできた卒業生です。人間関係学科から大学院へ進学して、修士課程を修了した後は臨床の現場を学びたいと精神科がある別府市内の病院に就職。4年ほど勤務した後に博士課程取得を目指して、現在は九州大学の大学院で学んでいる。別府大学の非常勤講師も引き受け、母校との関わりを持ち続けている。もともと広島出身なのに、よほど別府温泉が気に入っているのか(笑)。

榊原 先生との関わりも、不思議な縁でした。最初に入ったゼミの先生が退職され、移籍を受け入れてくださったのが西村先生。研究室に通うようになって、先生と学生との距離が近いことに驚きました。それまで教職に就く人は、私とは違う世界の人間だと思っていたのですが(笑)、西村先生は学生が持ちかけてくるどんな質問にも一緒に考えてくれる、学びの親的な存在。先生の研究室には次々と学生が集まってきて、順番待ちの整理券を作ったくらい(笑)。

西村 卒論でも面白いエピソードがあったなあ。最初に榊原さんが持ち込んだテーマが、そもそも成

立しない命題だった。あえて何も言わず、しばらく様子を見ていたら途中で自分から気がついて、「なぜ言ってくれなかったんですか!」と、すごい剣幕で詰め寄ってきた時の顔は忘れられない(笑)。

榊原 実は、あれが研究者の道を歩もうと思ったきっかけになったんですよ。私に学ぶ喜び、探求していく楽しさを気づかせてくれました。病院に勤務していた時も、西村先生の研究室を度々訪ねて、現場で感じた疑問を投げかけるとアカデミックな視点でアドバイスをしてくれました。

西村 僕は自主性を持って、真正面からチャレンジしている学生を応援しているだけ。それも最初から答えを提示するのではなく、僕の経験で得た知識の範囲内で、次に起こり得る局面に対して何を準備すべきかサジェスチョンするだけにとどめています。これは自分から率先して取り組む姿勢を大切にしたいからです。何かを始める前から文句ばかり言っている学生は、宝くじも買わないのに当たらないと言っている人と同じ。うまく行くことも行かないことも、まずは一生懸命やってみることで得るものがある。また、そういう姿勢の学生には、きっと

誰かが声をかけてくれるはず。

榊原 先輩や仲間とも教えあう、西村研究室の存在は大きかったですね。自由な雰囲気の中で、お互いの意見を心置きなく交わすことで得られる共感には、大きな手応えがありました。

西村 社会に出ると、たくさんの人と一緒に仕事をしていくようになる。なかには自分の性格と相容れない上司や同僚がいるかもしれない。でも社会には、いろんな人間がいることを受け入れる度量が求められるもの。榊原さんは多種多様な人たちと関わってきたので、学問の領域にとどまらない人間力を磨いてきたんじゃないですか。

榊原 私自身も学生から進路相談を受ける機会が増えてきました。そのような時、私が先生方にしてもらったように、一人ひとりに真剣に耳を傾けています。話すことで、自分を見つめ直すことにも繋がるので、こんなこと言っただけで、遠慮しないで話してくれると嬉しいです。別府大学には、自由に自分を表現でき、そしてそれを受容してもらえる環境があります。そのような人と人との関わりの中で、自分の可能性が広がり、人間としての幅が広がるものと信じています。

仲嶺 後藤さんと最初に接点ができたのは、研究会での活動でしたね。1、2年生あわせて80人を超える大所帯だったけど、後藤さんはテキパキと仲間をまとめるリーダーシップを持ちながら、細かいところまで配慮できる学生でした。

後藤 研究会では県内の幼稚園や保育園を訪問して、歌や効果音を奏でる「音楽紙芝居」やクイズなどを通じて、子どもたちと一緒に何かを表現していくことを学びました。私たち自身が企画や運営を手がけ、訪問当日まで3カ月もかけて準備をして、すごく大変でしたけど、この時に体当たりで学んだ活動が今の現場にも役立っていると感じています。

後藤 研究会では県内の幼稚園や保育園を訪問して、歌や効果音を奏でる「音楽紙芝居」やクイズなどを通じて、子どもたちと一緒に何かを表現していくことを学びました。私たち自身が企画や運営を手がけ、訪問当日まで3カ月もかけて準備をして、すごく大変でしたけど、この時に体当たりで学んだ活動が今の現場にも役立っていると感じています。

仲嶺 研究会の訪問では「音楽紙芝居」の公演だけでなく、子どもたちと手作り楽器を作ったり、音楽遊びをしたり、いろいろな活動にチャレンジしましたね。子どもの年齢に応じたものを準備するのは大変だったと思います。でもみんなで協力し合って、すごく楽しくていい思い出になっています。

後藤 実際に働きはじめてから現場の苦労を痛感しているのですが、研究会や実習で体験したことが役に立っているなと感じる場面も多い

です。そのおかげもあってか、今の職場にはすごく満足していて、充実した毎日を送っています。

仲嶺 後藤さんの場合は、自分で就職希望先を求人票から選んできて、この選択でいいのか相談してきたので、比較的スムーズでした。まずは求人票の見方や、どこから選んだら良いか分からないと悩む学生も多いですからね。

後藤 実は先生に相談する前に、自分のなかでは既に「ここで働きたい」と、ほとんど決まっていた(笑)。最後に確信が欲しかったのかもしれないですね。的確なアドバイスをいただき、ありがとございました。

仲嶺 私は学生から進路について相談されたとき、まず「通勤時間は?」「希望する施設の規模は?」など自分の条件の確認をさせるようにしています。そうすると自分で求人票から条件に合う施設を選び出すことができるからです。さらに「ピアノが苦手」「運動が苦手」などの不安を抱えている学生とは、苦手分野を克服する手段と一緒に考えるようにしています。初等教育科には、卒業生が書いた過去の就職試験の報告書があって、県内ほとんどの幼稚園や保育園、こども園の資料が揃っているから、それぞれの希

望先にあった試験対策も立てやすくなっています。

後藤 最初に職場を訪問した時の、印象もよかったですね。子どもたちがのびのびしていて、教えている先生たちもキラキラと輝いているように感じました。

仲嶺 幼児教育に対する方針や、職場の雰囲気も大切。初等教育科は50年以上の歴史があり、県内の幼児教育現場にネットワークがあるので、私たちもアドバイスしやすくなっているのです。

後藤 私は子どもにも自信を持たせ、自立していくよう導く園の方針にも共感しています。今は年長クラスの担任をしていて、小学校への入学を見据えて様々なカリキュラムを組んで、子どもたち一人ひとりが力を付けていけるようにしています。

仲嶺 幼稚園や保育園、こども園は、子どもがはじめて集団生活を体験する場。これから小学校、中学校へと歩んでいくための入口になります。卒業生たちには、それだけ大切な時期を任されている職場だと自覚と責任をもって、子どもたちの「これから」を楽しみに働いてもらいたいですね。



幼児教育
現場に多くの
卒業生がいる強みを
活かしたサポートを

研究会や実習で
学んだ知識と
経験が現場で
役に立っています

数戸ふない幼稚園勤務
後藤 由衣さん
短期大学部 初等教育科
平成23年卒業

別府大学 短期大学部学長・
初等教育科教授
仲嶺 まり子

卒業生の
スマイ
No.03

先輩が積み上げてきた 実績が心強い味方

就活直前の在學生に、これまで取り組んできたことや現在の心境、社会人になつての夢を、ホッペで語ってもらいました。

自分がやりたいことをしっかりと見極める

藤原 僕は長崎の五島列島出身で、教職に就く夢を持っていましたが、インターンシップにも参加しています。いろんな企業を体験するうちに島のよさをPRする職業もいいかなとも考えはじめました。

豊東 私も公務員講座を受講する一方で、インターンシップを通じて民間企業への就活も意識しはじめています。金融機関を1日、小売業を5日、体験したのですが、現場で働くことの楽しさや、見えないところで様々な努力を重ねているところに感じしました。

田原 私は福祉について学んでいて、福祉施設への就職を希望しています。福祉サービスが必要とする方の相談・援助を行う「社会福祉士（ソーシャルワーカー）」を目指し、資格取得のための勉強をしています。今はインターンシップ先を探しているところです。

ね。そんな時にキャリア支援センターは、身近で頼もしい存在です。あと、私にとってはゼミも重要な位置付けです。先輩が就職活動の体験話やアドバイスをしてくれたり、グループ・ディスカッションの練習会を開いてくれたりと、参考になるものばかり。授業も自発的に発表する形式なので、それまで人前で喋る事が苦手だった私も、今ではどんな場面でも自分から喋れるようになりました。

木村 短大の就活は、先生方が授業や実習を通じて、いろんなサポートをしてくれます。でも実際に社会へ出て、これまで学んできたことが通用するの不安は残ります。仕事の知識や技術だけでなく、上司や同僚との人間関係など大丈夫なのか心配です。僕は病院の栄養士を目指しているのですが、高齢者や患者さん達とスムーズにコミュニケーションがとれるよう、もっと人間関係の幅を広げていかなければなりません。

田原 私も福祉の仕事を目指しているのですが、障がい者、不登校児といった方々と、どうやって心の扉を開いていくか、大きな課題ですね。でも私は、大学生

木村 僕は中学生の頃から料理の世界で働くことを考えるようになり、調理師免許が取得できる高校に通っていました。でも、いろいろな食材を扱っているうちに、それぞれの栄養価にあった健康的な料理を作りたいと思うようになり、今は食物栄養科で栄養士の勉強をしています。将来は地元・延岡の病院で働きたいですね。

藤原 田原さんも木村くんも、早くから具体的な将来像を描いているのがすごいです。僕はまだ業界を絞らず、好奇心の赴くままに（笑）、あちこちの会社を調べている段階。とにかくインターンシップでたくさん現場を見て、どんな会社が自分にあっているかを見極めていきたい。教職では、教員志望の学生同士でお互いに模擬授業をするなどの勉強会を重ねて、気持ちを高めています。

あれこれ悩む前にキャリア支援センターへ

田原 キャリア支援センターには、頻繁に通うようにしていま

活で学んだ人との関わり方も、社会で十分に役立つと思っています。目上の人とどんな話し方をすればいいか、初対面の人とはどう心を通わせるか、自ら学んでいく姿勢も大切です。

就活シーズン解禁！自信をもちアタックを

藤原 これだけは誰にも負けないというセールスポイントを持つことは大事ですよ。それが自信につながり、モチベーションも高まってくると思います。体育会系の僕が一番の売りは、元氣な挨拶と明るい笑顔です（笑）。

豊東 私の長所は積極性。これまで何事にもチャレンジ精神で取り組んできました。特に大学生になつてからは、「自分から行動を起こさない限り何も始まらない」と考えるようになりました。今までお世話になった人たちに恩返しする気持ちも、社会人として忘れてはいけな

す。インターンシップや就職の相談を持ちかけても親身になって応じてくれますし、すごく話しやすい雰囲気。いろんなことを話しているうちに、だんだん自分の考え方も見えてきました。ベテランの職員が揃っているので、安心して相談できますね。

藤原 僕なんて、ストレートに「自分に向いている会社はありますか？」と聞いてみたら、適確なアドバイスがズバズバ返ってきたので驚きました（笑）。

豊東 自分では就活に対する取り組みをしているつもりだけど、どこまで努力をすればどんな結果が付いてくるのかといった不安は、誰もが持っていますよ

技を磨いて地域の食文化の盛り上げ役に

チャレンジ魂が自らの未来を拓いていく

就活生

就活Start!

ガッツあふれる自分の姿勢を伝えたい

人との関わりで生まれてくるものを大切に

座談会

史学・文化財学科 4年
藤原 拓道
(長崎県立五島高校出身)

人間関係学科 4年
田原 徳子
(大分県立宇佐高校出身)

国際経営学科 4年
豊東 千佳
(大分県立大分雄城台高校出身)

短期大学部 食物栄養科 2年
木村 匠
(宮崎県 延岡学園高校出身)

採用者の



大切にしたいのは
「素直な心」

就職活動も、いよいよ本番に突入します。企業の採用担当者は、新卒の学生に何を求めているのでしょうか。大分みらい信用金庫の採用担当者にお話を伺ってきました。



大分みらい信用金庫 人材開発部
柚木 大輔さん

就職活動を始めた皆さんにとって気になるのが、それぞれの業界や企業が求める人物像だと思います。みらい信金では、「自ら考え、自ら行動できる人」「常に前向きに考え、成長しようとする人」「さまざまな苦労・困難に対して乗り越えていくという精神力がある人」ものごとを素直に聞き、考えることのできる人」を掲げています。なかでも私は、素直であることが重視されています。お客様、先輩、同僚とコミュニケーションを交わす時、素直に受け入れ、素直に行動するかどうかで、仕事の質や成果が大きく変わってくるからです。インターンシップに始まり試験当日までの長期にわたる就職活動は、企業も学生もお互い本来の姿や考え方を見極める期間。別大生の印象は総じて真面目で、ゼミや部活などの課外活動に力を入れている印象。働き始めて何か壁に直面しても、腐らず、焦らず、コツコツと真摯に取り組みながら成長する社会人になることを期待します。

キャリア支援センターへ？

学生の進路実現、キャリアアップに向けて、専門スタッフが手厚くサポートしてくれるのがキャリア支援センター。「就職情報の提供」「イベントの開催」「就活指導の相談」など、1年次より多面的なサポートを行っています。



個別指導

- キャリアカウンセリング
- 就職に関する個別相談
- 履歴書・エントリーシート添削
- 面接対策（個人、集団）

主なサポート内容

求人や説明会などの情報提供



本学学生に向けた求人や合同企業説明会や学内説明会などの情報を提供しています。センター内にある求人票やセンター前の掲示板は要チェックポイント。

キャリア支援セミナーなどの開催

就職をサポートするセミナーや対策講座などを行います。

- 就職ガイダンス
- 合同企業説明会
- 各社講座

4年間学びの成果を発表

平成29年度卒業論文発表会・卒業制作展

文学部国際言語・文化学科では2月9日に「平成29年度卒業論文発表会」を開催しました。今回の発表会は本学科としては6回目となります。当日は日本語・日本文学コース2名、英語・英米文学コース1名、国際文化コースから2名が発表しました。いずれの発表でも、それぞれの分野における優れた成果が報告され、参加学生は本学科らしい多彩な発表を聞くことができ、各自の学問的視野を広げるよい機会となりました。

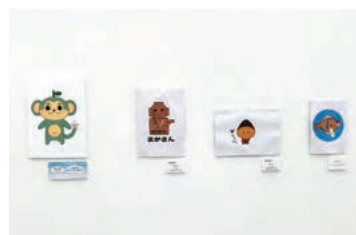
また2月6日、12日までは本学科芸術系コースの学生による、「2018卒業制作展」を大分県立美術館OPAMで開催しました。絵画コース6名（研究生を含む）、デザインコース4名、マンガ・アニメーションコース13名、国際文化コース4名の学生たちが、4年間（研究生は5年間）の成果を発表しました。創作は常に試行錯誤のうでなされます。未熟ではあっても、学生たちにとっては励みとなる制作展となりました。また同期間中は、大分キャラクター大賞展も開催されました。



OPAMの展示室に個性が光る作品が展示されました



各コースから代表者が発表しました



発想豊かなキャラクターに大分の魅力を再発見！

02

国際言語・文化
学科

04 1300年続くどぶろくの仕込みを体験

発酵食品
学科

杵築市大田白髭田原神社「どぶろく祭り」

杵築市大田の白髭田原神社「どぶろく祭り」では、毎年10月17日、18日に行われる前日祭と例大祭で古くからどぶろくが振る舞われています。発酵食品学科の学生が、9月30日、10月1日の二日間、そのどぶろくの仕込みを体験しました。

一日目は、田原山川での米洗

いを見学。二日目は、蒸米を白布

の上に広げて冷ます作業と蒸米

を樽に入れてかき混ぜる作業を

主に行いました。後日、仕込みの

終わったどぶろくの瓶詰め作業

にも参加しました。将来酒造や



1300年以上続くどぶろくの仕込み

発酵に関係する仕事をを目指す学生たちにとっては、生まれて初めての貴重な酒造の体験であり、地元の方々と交流しながらのどぶろく造りを通じて、地域の事情を知る良い機会にもなりました。

03 フランス・モンペリエ第三大学との共同研究

シンポジウム「聖域・街道・地割―日本とローマをつなぐ」開催

史学・文化財
学科

昨年10月に本学の姉妹校であるフランス・モンペリエ第三大学から3名の研究者をお迎えし、大学院文学研究科20周年関連行事として「聖域・街道・地割―日本とローマをつなぐ」と題したシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは来学した3名により、中津市の古代条里制と宇佐八幡宮の勅使街道の関係や、南フランスにおける古代ローマの地割と聖域の関係に関する報告が行われ、その後は本学科の教員を交えたディスカッションも行われました。聴講した学生も、日



来日したアントワーン・ベレス准教授

本と古代ローマを比較する研究に刺激をうけたようです。3月末には、本学科の教員がモンペリエ第三大学に赴き、同様のタイトルでシンポジウムを開催する予定です。



天瀬まちづくり大学学長の篠藤明徳教授（人間関係学科）



天瀬まちづくり大学での発表



五馬地区の地域づくりを学ぶ

日田市天瀬町の創生プランを地域の方と一緒に2年生「発展演習」

01

人間関係
学科

11月17日、人間関係学科2年生（約60人）が、日田市天瀬町の視察と地域住民への聞き取りを行いました。

人間関係学科では、地域社会活動への参加や地域調査などの授業を積極的に行っています。今回の天瀬町での視察は、2年生の「発展演習」の授業で実施されました。この授業の目的は、合併後も人口減少が続く日田市天瀬町の創生プランを、若者である学生自身の目線で考えることです。

午前はバスで天瀬町を視察しました。天瀬町北部の馬原地区「なかべり花の里」では谷間集落の各戸が協力して保全に取り組んでいる美しい里山を見ました。南部の五馬地区では、塚田地区公民館で五馬や塚田地区の地域づくりの取り組みについてお話をうかがいました。そして、天瀬町中部の中川地区で昼食し、天瀬温泉街を散策しました。

午後は、天瀬町の地域づくり関係者から天瀬の実情や課題についてレクチャーを受けた後、10グループを作り、学生が住民の方に生活の様子をお聞きしました。学生達は、座学時とは異なり、90分間、熱心に話を聞き取っていました。

視察後、学生達は、視察や聞き取りで得られた知見をもとに、先進事例や天瀬の細かなデータを調べ、天瀬地方創生プランを作りました。例えば、温泉街のお化け屋敷化、景勝地をめぐるサイクリングロード整備、温泉を活かしたバイナリー発電など、若者の独自観点で創生プランをつくることができました。

授業の締めくくりとして、学生達の代表6名が、この3つのプランを2月17日の「天瀬まちづくり大学」においてプレゼンテーションしました。この「天瀬まちづくり大学」は、地域社会研究センターと日田市天瀬公民館が協定を結び、二年間開講されてきた地域づくり講座です。天瀬のまちづくりに関心を持つ地域住民の方約50名の前で、学生達は堂々と発表を行い、多くの励ましの言葉をいただき、大好評でした。

課題を抱えている山間地域の人の思いに触れ、学生たちは、大学の中だけでは学べない様々なことを学ぶことができました。お世話になりました天瀬公民館・日野和則館長はじめ、天瀬町の関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

08 金色に輝くベルの音色を響かせて

短期大学部
初等教育科

初等教育科に新発足「ハンドベル研究会」

平成29年4月初等教育科に、新しくハンドベル研究会が発足しました。

楽器は金色に輝く大きさの異なる3オクターブのベル。初めて触れるキラキラ輝くベルは、部員たちの宝物です。柔らかく美しい音色と10人の気持ちが一つになつて初めて完成する楽曲の深い響きにみな心を奪われます。

初舞台は、11月の「わくわくフェスティバル」オープニングという大役に緊張しながらも子どもたちの前で楽しい演奏を披露しました。12月には「第32回 ミュ

ジックフェスティバル」にて別府市公会堂のステージに立ち、別府の風景にぴったりの「海の見える街」を演奏しました。

大きなステージを経験し、ひとまわりたくましくなりました。

次回の目標に向かい、新曲の練習を開始しています。



初ステージは緊張しながらも楽しく演奏できました

07 短大食物恒例「学生食堂」オープン!

短期大学部
食物栄養科

給食経営管理実習I

1年生後期の給食経営管理実習Iの授業では毎年「学生食堂」を開いています。この講義では、学生自身が計画したテーマに沿って、栄養価に基づいた「献立作り」から「提供」までを体験します。

約50食の食事を少人数で時間内に作成しますが、毎回出来上がった料理に一喜一憂です。テーマは「骨を丈夫にする」「郷土料理」等があり、郷土料理では大分の「黄飯」「とり天」「かぼずせり」を、また最終日の「クリスマスメニュー」は100食の「パン格拉タン」「鶏のローズマリー焼」「レア



心をこめて調理しました

チーズケーキ」に腕をふるい大盛況の内に終了しました。学生は「調理は大変だけど皆と協力し合い楽しく作ることができた」と大量調理を実感していました。

10 教員採用試験を4年間で最大3回受験可能!!

短期大学部
専攻科
初等教育専攻

早期受験のメリット

大学の初等教育科を卒業し、専攻科初等教育専攻に進学した場合、専攻科修了(4年間)までに最大で3回も小学校の教員採用試験を受験することができます。北野葵依さん(平成29年度専攻科修了)を例に挙げると、4年間で一次試験2回、二次試験3回、三次試験2回を経験。「初教2年生の時は、初めての受験だったので不安と緊張で時間だけが過ぎてしまいましたが、2回目以降は先が読めるので、より自分の力を出せるようになりました」と



4年間で3回受験した北野葵依さん

北野さん。また、「初教2年の時に二次試験(模擬授業や面接など)を経験できたので、専攻科での授業をより能動的に受講できました」とも。他の4年制大学にはないメリットですね!

09 大空に舞う10基の大凧

短期大学部
保育科

保育科最後の凧揚げ大会

保育科恒例の凧揚げ大会が、1月30日に大分の七瀬川自然公園で開催されました。2年次より別府キャンパスで勉強に励んだ学生たちは、1年次の大分キャンパスとの環境の変化に戸惑いながらも2年生全員が力を合わせチームごとの個性溢れる大凧を10基、完成させました。凧揚げ大会当日は、時折、強い風も吹き、凧揚げには難しい天候でしたがあきらめず、何度もチャレンジし、ほぼ全員の大凧が大空に舞い上がりました。保育科13期生の学生たちで最後



強風にも負けずがんばりました

の凧揚げ大会になりましたが、これまでの経験を生かし、これからも保育の現場で子どもたちと笑顔あふれる豊かな時間を創ってほしいと願っています。

06 韓国・釜山と慶州で学ぶ!遊ぶ!

国際経営
学科

2017年度第1回国際経営学部海外研修



釜山市内を一望できるブサンタワー展望台で



釜山名物ジャージャー麺



ナイス株釜山拠点の工場

12月12日から14日の日程で、2017年度第1回国際経営学部海外研修として韓国研修を実施しました。1年生から4年生までの23名が参加し、企業の国際経営、観光経営をはじめ、近くて遠い国といわれる韓国の歴史・文化や経済事情なども学びました。

国際経営学部では、国際的な視野を広める教育を重視し、キャンパスで学習することだけではなく、現地学習のため毎年海外研修を行っています。今回は海外研修の入門として、治安がよく、食文化も日本と近く、立地的に最も近い外国である韓国の釜山(プサン)と慶州(キョンジュ)で学習しました。

釜山では、近年の観光拠点となっているカラフルな家や壁画、セレクトショップやカフェがある甘川洞文化村を自由に散策し、海産物を中心に伝統的な韓国食材店が軒を連ねるチャガルチ市場で見学と韓国料理を堪能しました。また、釜山市民の台所ともいえる国際市場も訪ねました。韓国有数の観光地である慶州では、世界遺産の仏国寺と国立慶州博物館で、韓国の歴史と伝統文化を学びました。また「ナイス株式会社(本社横浜)」の釜山拠点を訪問し、現地経営者からのレクチャーと工場見学を実施し、国際経営の現状と課題を学びました。

05 大麦レシピコンテストを開催

地域ブランディング学習～文部科学省COC+事業～

食物栄養
学科



レシピコンテストの審査会



最優秀賞(料理部門)「珍珠いろサラダ」
食物栄養学科 板井沙綾さんの作品



三和酒類(株)西太一郎名誉会長による基調講演



同窓会館時代のファンヴィレッジ寮前で
昭和35年12月13日(初代寮監 工藤隆子先生提供)



1968年
大学案内
より転載

別府大学の第一寮として設立され、学内の寮で最も伝統のある「ファンヴィレッジ寮」が2018年3月をもって閉寮することになりました。

「ファンヴィレッジ寮」の建物は1963年に建てられ、当初は「すみれ寮」と呼ばれていました。1980年に、かつて同窓会館として発足した「ファンヴィレッジ寮」の名を受け継ぎ、第二のファンヴィレッジ寮として伝統を継承しました。

寮生活は規則が厳しい面もありますが、他学科の学生とも友達になれ、共同生活の中で連帯感や思いやりの心が育まれます。多くの寮生が学生時代の思い出の中に、ファン

ヴィレッジ寮での楽しい日々が刻まれているに違いありません。かつては、冬の暖房には火鉢が使われたり、番犬ベンが寮に寄りつく男性を追い払ったり、寮の周りにパンジーを植えたりした時代もあったようです(昭和56年12月25日「別府大学同窓会報」寮物語より)。

笑ったり、泣いたり、時にはケンカもあったり…。学生たちの成長を見守ってきたファンヴィレッジ寮の建物は、なくなってしまうですが、4月には大学から徒歩2分の場所に、新たに「別府大学ファンヴィレッジ寮」がスタートします。これまでの同様に、学生に長く親しまれる寮になることを願っています。

ありがとう、ファンヴィレッジ寮

新学生寮 別府大学ファンヴィレッジ寮

平成30年春
より入居開始

学生のニーズに合わせ、全室個室で、ミニキッチンやユニットバスを完備。
自分の時間も大切にしながら、共有スペースでは寮ならではの楽しい時間を過ごすことができます。



全室個室タイプ。家具は備付!



共有スペースにはアイランドキッチンを完備

学生寮概要 [ワンルーム個室タイプ]

- 必要経費 入寮費:30,000円 ●寮費 部屋代:28,000円/月 ●共益費:4,000円/月(インターネット使用料を含む)
- 設備:ユニットバス・シャワートイレ・エアコン・ベッド・机・椅子・インターネット・ミニキッチン ●所在地:別府市上平田
- 施設構造:鉄筋コンクリート4階建て ●収容人数:100名

第72回 石垣祭 in 別府 キャンパス

2017. 11.4^{Sat}-5^{Sun} / 結 テーマ ~nexus~

11月4日(土)、5日(日)の2日間、大学中庭の特設ステージにて、第72回別府大学石垣祭を開催しました。今年のテーマは「結~nexus~」です! 4年間ないし2年間の大学生活の中で、人と人との結びつきや、友達との深い関係を築いて欲しいという思いを込めました。当日は、模擬店や教室展示、研究会発表、軽音部によるライブなど楽しい企画が盛りだくさんでした!! また、2日目には、第12回ホームカミングデー(本学同窓会主催)、「ANZEN漫才」さんによるお笑いライブや恒例の大抽選会もなど、在学生だけでなく地域の方や同窓生にも楽しんでいただきました!! ご来場くださったみなさん、ありがとうございました!!

第72回石垣祭実行委員長 田中優志(文学部 国際・言語文化学科 4年)





短期大学部 初等教育科 准教授

向井 隆久

Takahisa Mukai



研究室訪問 学びのトビラ Vol.08

別府大学の学びの最先端をレポートします。

プロフィール

1976年兵庫県生まれ。2005年九州大学人間環境学府博士後期課程に進学。専門分野は発達心理学、教育心理学。2010年「状況—概念相互依存の変動システム」としての概念発達モデル—心的・身体的特性の起源に関する認識を中心に—で博士(心理学)取得。九州大学大学院人間環境学研究院・人間科学部門/教育学部助教を経て、別府大学短期大学部初等教育科へ着任



人生初のクラス担任。クラスはとりあえず元気づけ。担任もとも支え・支えられ、転がりながらもうすぐゴールテープ(卒業)です

正解よりも問いが大事!? わからないことの素晴らしさ

私は問題発見(問い生成)の研究も行っていますが、授業の中であえて「テストで点をとるような学び方をやめてみませんか」と言っています。学生のみなさんには「正解」よりも「問い」をたくさん考えてほしいと思っています。本気で知りたい問いならば、当然答えを求めるでしょうし、おのずと調べ、相談がはじまります。その方が楽しくないですか？

たくさんさんの問いを抱ける人は、答えを求める過程で自分の内外にある多くの知識と繋がる可能性が開かれます。

「正解」より「問題(問い)」が問題!?

専門は発達心理学、教育心理学です。特に人が成長していく中で自分自身や周りの世界を理解し、知識を構築していく仕組み(概念発達、知識獲得)に関連した研究を行っています。子どもや大人を観察したり、インタビューしたり、調査・実験をしながら研究しています。知識は本を読むなど、何かを見たり聞いたりして増えていくもの(情報を頭の中に取り込む)と思われがちですが、よく研究してみると、そんなに単純な話ではすまされない、興味深くて難しい問題がたくさん含まれているんです。

知識の所在...

わからないことの素晴らしさ
できないからできること

問いを見出す天才がみなさんの身近にいます。それは子どもです。みなさんも昔は天才でした。「なんで火は熱いの?」「(車窓から夜空を見て)なんでお月様はついてくるの?」「お母さんは、どうして生きてるの?」「みなさんならどう答えますか?」(私の友達は「そういう世の中なんや...」って答えてました笑)

大人は答えを知らないにも関わらず、問わない(問えない)ことがほとんどです。なぜでしょう?もしかすると大人は、自分が生きていく上で知っておくべきことの範疇を無意識の内にわきまえて、その範疇に入らないものは問わなく(問えなく)なるのかもしれないですね。これは効率的であるのと同時に、思考に制約をかけているとも言えます。効率よく上手くできるようになること

~ Other sides of Takahisa Mukai ~



大分に来てアウトドアを始めた! 間越海岸でシーカヤック。水面に小魚がキラキラ飛び跳ねて美味しそうでした



小さな観葉植物に癒されています。観察日記つけようか(ってくらの余裕がほしい笑)冬越えできるかな



姪と甥のために作った綿菓子機。なぜか木の皮の味の綿菓子ができたお蔵入りに。メルカリにでも...

キャンパスボイス Campus Voice

WEAR

WEAR

芸能人の私服などが
見れて、
おしゃれ好きに
おススメです!

文学部 人間関係学科
3年 二保 昌宏
(大分県立由布高校出身)

おこしてME

朝起きれるか
不安な時に
絶対に起きれる
目覚ましです。

文学部 史学・文化財学科
4年 竹村 悠
(大分県立大分鶴崎高校出身)

クックパッド

家でご飯や
お菓子を作る
際に、参考に
しています。

食物栄養科学部 食物栄養学科
3年 園田 愛理
(大分県 大分東明高校出身)

授業管理

講義出席時に
受講したかを
チェックし、
出席状況を把握
できます。

※現在配信を停止しています。
国際経営学部 国際経営学科
平成29年度卒業
後藤 航
(大分県 楊志館高校出身)

テーマ

ちょっと、聞かせて♪別大生に突撃インタビュー

別大生おススメのアプリ

現代社会において欠かせないものとなっている「スマホ」。別大生のスマホには、どのようなアプリが入っているのでしょうか。学生生活の中で役に立つアプリを聞いてみました。

乗換NAVITIME

電車の時刻表が
わからないときに
便利です。

文学部 国際言語・文化学科
3年 長岡 涼太
(大分県 楊志館高校出身)

マジ部

マジ部

19~22歳
限定で、スノボ、
温泉、ゴルフなどが
無料になります!

短期大学部 食物栄養科
2年 河村 知夏
(大分県立大分南高校出身)

Google 翻訳™

分らない英単語、
海外の方と話す時
などの翻訳に
適しています。

※Google 翻訳は、
Google LLCの商標です。
食物栄養科学部 発酵食品学科
3年 河野 共喜
(福岡県 星琳高校出身)

夢は保育園の栄養士 みんなに好かれるムードメーカー

高校時代、陸上部に所属し部活に打ち込んでいた田崎礼華さん。運動をする中で栄養の大切さに気づき、短期大学部食物栄養科に入学しました。行事のリーダーや研修会の司会を率先して行うなど、クラスのムードメーカー。2年間の学生生活を振り返っていただきました。

短期大学部食物栄養科に入学した理由は？

中学生の時から調理に興味があり、家でよく料理を作っていました。小学校から高校まで陸上部に所属していて、成長とともに運動をするためには食事が大事だということに気づき、栄養学に興味を湧き、短期間で多くを学べる食物栄養科に入学を決めました。

食物栄養科で頑張っていたことはなんですか。

レポートに力を入れていました。講義の課題でレポート提出が多くあり、最初は苦手でしたが先生に資料のまとめ方が上手いと褒められたことが嬉しかったため、毎回時間をかけて取り組みました。集中しすぎて時間が経つのを忘れて書いたこともあります。また小さい頃から絵を描くのが好きで、クラスで着るTシャツや食物栄養科で行った研修のパンフレットのデザインに携わせてもらう機会があり、楽しくデザインしました。

食物栄養科で学んだことで、思い出に残っていることは何ですか。

2年生の夏休みに病院実習を行ったことです。病院で働いている栄養士の方が栄養の知識だけでなく、医学的なことも踏まえて食事を作っていたことが印象的でした。「命を預かっている」ということを考えながら仕事をしていて、もっと勉強をしなければと強く思いました。

将来の夢は何ですか。

以前は夢がたくさんありましたが、今は自分が学んだ栄養の知識を子どもたちの成長に生かしたいと思い、保育園の栄養士を目指しています。献立のメニューや行事で使うカードを栄養士が描いたりすることもあるので、得意なイラストで食事の楽しさも伝えたいです。

後輩に向けてメッセージをお願いします。

食物栄養科は講義が忙しく覚えることもたくさんありますが、1人で頑張るのではなく、学科全体と一緒に成長できます。勉強だけでなくコミュニケーションの取り方も身につけられ、先生や友達、先輩からも多くを学ぶことができました。研究会に入ると交友関係も広がりますし、勉強が苦手な人でもたのしく勉強を頑張れる学科だと思います。

短期大学部
食物栄養科 平成29年度卒業

田崎 礼華

(大分県 大分高校出身)



長崎研修のしおりです。「長崎」の中に長崎名物を詰め込んだイメージを描きました



デザインを委員みんなと協力して作りました。食物らしく手には野菜をもっているのがポイントです

ミス・ユニバース・ジャパン 大分大会ファイナリスト 人生で一番勇気を出して変われました

人前に出ることが苦手だった渡邊さん。一念発起してミス・ユニバース・ジャパン(以下:MUJ)大分大会へ応募。ファイナリストに選ばれ講義や課題、アルバイトなどハードスケジュールにもめげず、大分代表を目指してチャレンジしました。

食物栄養学科に入学したきっかけは？

高校時代、栄養学の本を読み、栄養や調理などの知識を、仕事や将来家庭をもった時に、活かしたいと思い、食物栄養学科に入学を決めました。管理栄養士を目指して勉強していて、健康や栄養面について学びそれを普通の生活に反映できるよう意識しています。

どうしてMUJに出場しようと思ったのですか。

アルバイト先で、MUJ関係者に出場を薦められました。人前に出るのが苦手でしたが、その性格を直したかったこともあり勇気を出して参加を決意しました。留学やボランティア参加など突出した経歴はありませんが、MUJの先輩から「中身が一番重要で、どれだけ変わったかが審査では問われるよ」と言われ、内面を磨いて挑戦しようと思いました。

MUJ出場にあたって、どのような努力をされましたか。

約2カ月、ビューティーキャンプに参加しました。ファイナリストを対象にしたレッスンで、「表現力」や「コミュニケーション力」等を特別講師の方に指導いただきました。“自分を信じる”、“何事もポジティブに”ということを日常から意識し、内面から美しくなれるように努力しました。

大分大会に出場されてみていかがでしたか。

上位入賞は果たせませんでしたが「OAB賞」を受賞することができました。大学の講義と両立してレッスンをしていたので大変でしたが、ファイナリスト達と「一緒に楽しもう!」と団結力も生まれ、最後まで頑張ることが出来ました。これから管理栄養士国家試験の受験勉強や就職活動が始まりますが、今回の経験を糧にいろいろなことにチャレンジしたいと思っています。

今回の経験を踏まえて、後輩たちへアドバイスをお願いします。

大学は高校と違って、社会人と接する機会が多くあります。学業やアルバイト、興味のあることにチャレンジし、色々な人と接して出会いを大切にすると、自分の成長に繋がります。積極的にチャレンジしていくことが大事だと思います。私も、今回の経験を生かし、外面も内面もずっときれいであるように頑張りたいです。

クローズアップ

Closeup!
別大生

キラリと輝く別大生を
紹介します。

食物栄養科
食物栄養学科 4年

渡邊 真実

(大分県立大分豊府高校出身)



本番直前の写真です。この写真を見ると、約2カ月間の様々な想いが蘇ってきます。このメンバーで本当によかったと思います



京都の嵐山にある竹林の小径で撮った写真です。しっかり「京都」を感じることができてとても楽しかったです!



サークル

水泳部



笑顔でチームを支える
真栄城マネージャー

水泳部 主将
国際経営学部 国際経営学科 4年
小西 悠友
(大分県 明豊高校出身)

学生からのひびこり

水泳部は、週に一度、全体練習日があり、あとは自主練習としています。入部理由は、部員それぞれで「泳げるようになりたい」「体を引き締めたい」「大会で優勝したい」など様々です。水泳経験者から初心者、マネージャー大歓迎です!!大会に出場して、他では感じることでない、スタート台に立った緊張感、高揚感を共に感じてみませんか?



日々の練習が結果に繋がる

1964年東京オリンピックに選手を輩出した伝統ある水泳部は、久しく休部していましたが、2004年4月に復活しました。

昨年開かれた大分県民体育大会で、別府市の代表として男女総合2位という快挙に貢献しました。

このように書く、厳しくて大変と思うでしょうが、部員は、男子9名、女子3名とマネージャー1名の13人で和気藹々とした雰囲気につくり。

入部の動機も「チョコバイ食べる。」という勧誘の一言がきっかけ、何か運動したいという思いに合致したという初心者も、1年経った引き締まった肉体を見せてくれました。

練習場の確保が難しく、週1回と少ないですが、集中した練習で記録更新を目指しています。また、全身運動で健康維持もできますし、痩せたい方は体験してみてください。

やはり、部活動ですからインカレや県民体育大会に出場し、上位を目指すことは当然です。「競つたら負けるな」の合言葉に頑張っています。

この水泳部では、マネージャーがチームを支える女神です。部員はもとより女性マネージャーも募集しています。

大麦レシピコンテスト
別府大学賞(料理部門)受賞

麦宝ごはん



Point

別府大学の学生が研究・開発した夢香米焼酎が隠し味!

レシピ考案 / 食物栄養科学部 発酵食品学科 3年 河野 共喜

材料(4人分)

米	3カップ	乾しいたけ	2枚	油あげ	1枚	★味噌	40g
押し麦	75g	ニンジン	大1/3本	刻みネギ	少々	★醤油	20cc
ゴボウ	1/2本	しめじ	1/2パック	刻みのり	少々	★夢香米焼酎	10cc
サツマイモ	小1コ	鶏もも肉	80g			★みりん	5cc
						★酢	少々

Be-Recipe

作って、食べて、元気になろっ♥

大麦レシピコンテスト(P10参照)で、別府大学賞(料理部門)受賞したレシピを紹介します!!

作り方

- ①乾しいたけは、水または湯で戻しておく(戻し水は後ほど使う)。
- ②ごほうはさがきにして酢水につける。サツマイモは一口大、乾しいたけは薄切り、ニンジン、鶏もも肉は千切り、しめじは房を除く。
- ③油あげは、湯をかけ油抜きし細切りにする。
- ④鶏もも肉は、一口大にカットして、湯をかける。
- ⑤押し麦は、から煎りする(香ばしさをアップ!)
- ⑥炊飯器に、米、乾しいたけの戻し水(適量)、①~⑤、★の調味料を入れ、3合の目盛りまで水を注ぎ、炊く
- ⑦炊き上がり後、軽く混ぜる。茶碗に盛り、刻みネギ・のりをちらす。

サークル紹介

学部、学科を超えた絆は、人生の宝物

学生からのひびこり

温泉愛好会は、週に1回、みんなで温泉に行きます。そして、その温泉の効能、湯の感触や歴史を学び、また、入浴している方々とコミュニケーションを取ることで、さらに楽しむことを目的としています。別府では88湯入れば温泉名人の称号を授かることができます。私たちは、この温泉名人の取得を目標としています。僕たちと一緒に温泉に入って仲良くしながら温泉名人を目指しませんか。



入湯した証明となる温泉パスポート



温泉愛好会 部長
国際経営学部
国際経営学科 4年
松本 直也
(愛媛県立宇和高校出身)

心許せる友達と裸のつきあい

温泉愛好会は、男子部員12名という小世帯。週1回のミーティングで次回に行く温泉を決めています。心の許せる友達と風呂に入るだけで幸せ気分、授業の話やゲームの話など裸のつきあいが最高のようです。

地元の人と交流し、熱いお湯でも温度調節しない、風呂上がりはコーヒーマル、とこだわりながら温泉名人を目指しています。

極めつきの温泉は①いちのいで会館(観海寺温泉/コバルトブルー色の青湯の温泉と景色良し)②夢たまて宮(鉄輪温泉/「箱蒸風呂」の蒸気がす

ごい)③竹瓦温泉(別府温泉/大衆温泉としての年季、のれんを開ければ別世界)④鶴の湯(明礬温泉/山の中にある露天風呂、景色抜群)⑤ひょうたん温泉(鉄輪温泉/気楽さ、誰にもお勧め、温泉卵「80円」)⑥鬼石の湯(鉄輪温泉/ゆず、ざぼん入り。2種類の露天風呂が最高)、まだまだあります、が、ここまでになります。

温泉愛好会ならではの新生入生歓迎会は、鉄輪の「地獄蒸し工房」で行います。女性の方で入部希望がありましたら、複数であれば大歓迎です。温泉都市別府を一緒に堪能しませんか。

撮影場所:大分香りの博物館

別大生の御用達

別大周辺のちょっといいお店



広々とした店内。カウンター席と座敷席があります



味噌らぁめん650円、バタートッピング80円

20年来の常連が通う

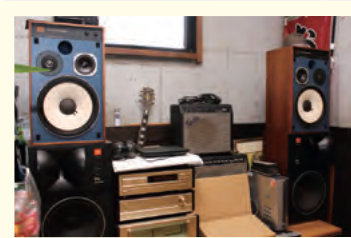
札幌らぁめんこぐま

トンコツ勢力が根強い大分では、数少ない札幌ラーメンのお店。メニューは、味噌、醤油、塩の3種類のベースから選べます。今回紹介するのは、味噌ベースの「味噌らぁめん」。マスターが朝早くから仕込むスープはマイルドで、中太の縮れ麺、

シャキシャキもやし、やわらかなチャーシューと、バランスのよいおいしさ!! バターをトッピングすると、コクが深まりおいしさアップです!!

こぐまは、20年前に大分市の下郡ではじめてさうですが、阿蘇、津久見と、気ままに(ー)移転をし、3年間に「香りの博物館」向かいにオープンしました。学生だけでなく地域の方にもファンが多く、下郡時代の常連さんも訪ねてくれるそう。

一見入りづらい店構えですが、ぜひ一度訪ねてみてください。おいしいラーメンが待っています。



若い頃バンドだったマスター自慢のオーディオ・ギター



札幌らぁめんこぐま

別府市桜ヶ丘9組
アイビル1F
TEL.0977-66-2120
■営業時間
昼 11:00~14:00
夜 17:00~20:30
■定休日:金曜日夜
■Pあり



Rafeel代表
福添 麻美さん(短期大学部 初等教育科 卒業
北海道札幌西陵高校出身)写真は熟成するもの
会話が広がる家族写真を撮りたい

福添さんが手がけたフォトブック。昨年刊行された「70センチの目線」では撮影を担当しています

大分市でフリーカメラマンとして活躍する福添麻美さん。家族写真をライフワークとし、家族の何気ない時間、自然体の姿を撮ることに定評があり、子育て世代のお父さん、お母さんたちから厚い支持を受けています。カメラの世界に入るきっかけは、子育て真っ最中の頃。遊びに夢中になる子どもたちの真剣な眼差しに惹かれ、写真を撮ることが面白くなったそうです。その後、フォトスタジオで撮影を本格的に学び、ブライダルフォトグラファーを経て、フリーに転身しました。

転機となったのは、10人目の子どもが生まれるので写真を撮ってほしいという妊婦さんからの依頼でした。妊婦健診から、出産、産後の健診まで4カ月間家族に寄り添い、新しい命の誕生を迎える家族の様子を、パースフォトとして一冊のフォトブックに仕上げました。この撮影を機に、口コミで福添さんの評判が高まり、たくさんの家族と出会い、それぞれのがえのない時間を写真で紡いでいます。「写真は熟成するものです。同じ写真でも自分が経験したことによって見方が変わってきます。10年後、20年後に会話が広がる写真を撮りたいですね」と、家族写真への想いを語ってくれました。

「母の出身地という縁で北海道から大分へ進学しました。初等教育科を卒業し、今も大分で子どもたちと関われる仕事ができているということとは不思議な縁で、嬉しいことですね」と、福添さん。第二のふるさと大分は、たくさんのお会いによって、今、福添さんが輝く舞台となっています。



卒業後、大学職員としてファンヴィレッチ寮の寮監でもあった福添さん。閉館を前に思い出の場所をパチリ

萱島酒造有限会社勤務
金丸 拓洋さん(食物栄養科学部 食物バイオ学科 現発酵食品学科)
平成24年3月卒業(大分県立大分雄城台高校出身)伝統を受け継ぎ、
酒造りの新しい挑戦へ

酒母は蒸米、水、麴に酵母を加え、発酵を促す酵母を大量に培養したもの。甑(もと)とも呼ばれる

発酵食品学科では、卒業生が県内をはじめ全国の蔵元で酒造りに携わっています。大分県を代表する日本酒「西の関」で知られる萱島酒造の金丸拓洋さんもその一人です。

学生時代は、醸造・発酵学を専門とする岡本啓湖教授のゼミに所属。「学生生活の中で、3、4生の時が充実していました」と語る金丸さん。ゼミの活動で、大学周辺で採取した土から偶然、野生の酵母を発見。卒業研究として、この酵母を使った焼酎の醸造・分析を行い「日本生物工学会九州支部大会」で発表も行ったそうです。金丸さんはこの研究をきっかけに酒造りの興味が高まり、インターシップを縁に萱島酒造への就職が決まりました。

金丸さんが今担当しているのは「酒母場」で、お酒の味を左右する重要な工程です。杜氏が求める味に近づくよう、温度管理や場内の清掃など細かに気を配っています。仕込みが行われる10月から3月の6カ月間は緊張の連続だと言います。「仕込みがピークになると、周りにはみんなビリビリしてきます。「コミュニケーションをしっかりとらないと失敗につながります」と、日頃から職場のコミュニケーションを大切にしているそうです。

萱島酒造の創業は明治6年、150年近い歴史があります。「蔵では伝統を守るとともに、新しい挑戦も始まっています。杜氏が目指すお酒ができるよう、自分の役割をしっかりと果たしたい。そして、新しい旨い酒を次の世代へつなげたいです」。金丸さんの酒造りへの想いも醸成しつつあります。



蔵の横にある直販ショップ「SAKE GALLERY東西」。金丸さんのおすすめは、手作り純米酒



**別府大学発！本格米焼酎
「夢米（ゆめ）2017」が
完成！！**

本書の「夢米チーム」が育てた「香り米」を使い、発酵食品学科の学生が研究開発した本格米焼酎「夢米（ゆめ）」の2017年バージョンが完成し、2月から別府市内で販売されています。今回は、香り米の添加量を2%に増やし、前回を超える豊潤な香りと味を引き出しています。2017年バージョンの製造では、醸造元である藤居酒造株式会社とのHACCAP導入の支援もさせていただきました。発売を前に行われたお披露目会では、研究・開発に携わった卒業生が集まり、学内外の関係者や在学生に、焼酎誕生のストーリーを発表しました。第三弾に向けて、在学生たちは意欲を燃やしています。



**「大学評価学会
第15回全国大会」を開催**

3月3～4日の二日間、本学において「大学評価学会第15回全国大会」が開催されました。国際経営学部10周年記念事業。本学から篠藤明德教授や盛本功爾郎大学事務局次長、国際経営学部教員・学生が発表を行い、大学教育のあり方などが活発に議論されました。
(大会実行委員長／中道眞)



**出版のお知らせ
『梅崎春生研究』／高木伸幸教授**

日本近現代文学を研究のテーマとする高木伸幸教授が『梅崎春生研究―戦争・偽者・戦後社会』を和泉書院より出版しました。梅崎春生の社会諷刺の方法を実証的に探究し、梅崎文学で表現された〈戦争〉〈偽者〉〈戦後社会〉を、諸作品から読み解いています。

**全日本学生剣道優勝大会で
3位入賞！**

昨年10月に開催された「第65回全日本学生剣道優勝大会」において、本学男子剣道部が3位に入賞し、創部4年目での快挙を遂げました。本大会で九州勢のベスト4入りは、65回中2回のこと。本学剣道部の活躍は、九州の意地を全国に見せつけました。全国制覇を目指し、日々の稽古に励んでいます。



**「公認心理師」の取得を
目指しませんか**

本学文学部人間関係学科と大学院文学研究科臨床心理学専攻では、2018年度入学生から、国家資格「公認心理師」の受験資格取得に向けたカリキュラム編成を行います。大学院臨床心理学専攻では、これまでどおり臨床心理士の養成も行いますので、それぞれの資格取得が可能となります。

詳しくは入試広報課まで
お問い合わせください
TEL0977-66-9666

Be-Newsへのご意見ご要望がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

別府大学・別府大学短期大学部 広報室
〒874-8501 大分県別府市北石垣82
TEL : 0977-66-6262
E-mail : koho@nm.beppu-u.ac.jp



編集後記

別府大学は、小さな大学です。私たちは、この「小ささ」を誇りに思っています。学生一人ひとりと接し、巣立った後まで教職員と学生の関係が続く大学です。今回は、特集でその一端を見ることができたのでは、と思います。効率とスピードが強調される現代社会の中にあつて、こうした小さな大学、素敵ではないでしょうか？（し）

地域連携

長野別府市長と
学生が意見交換

ふるさと未来創造カンファレンス



2017年11月18日(土)、別府市青年会議所主催の「ふるさと未来創造カンファレンス」が開催されました。この催しは「魅力あるまち・未来の別府」をテーマとして、「未来の別府市を担う若者が故郷に誇りを持ってもらう」ことを目的としたものです。

催しは二部構成で行われ、第一部では、長野恭紘別府市長が「湯～園地」で見る別府の課題・未来」と題して講演しました。この試みが全国的な話題となったことに対して、市長は「これはイベントではなく、市民が楽しむ“おまつり”と捉えている」と強調し、この“おまつり”が更に発展するよう新たな仕掛けを考えていると述べられました。

第二部では、国際経営学部の学生50名が市長とディスカッションを行いました。まず「別府に足りないものは何か」の問いかけに対して、学生たちは「イベント」「温泉の魅力発信力」といった意見から「挨拶」「緊張感」といった市民のコミュニケーションの問題まで様々な意見が出ました。次いで、「長野市長に聞きたいこと」に対して学生から「学生に対する期待度は？」と問いかけられ、市長は「もっと直接問いかけて来てほしい」と熱い思いを語りました。その他、「PR不足」「中国人観光客が少ないのはなぜ？」「別府に路面電車がほしい」など様々な意見が飛び交いました。✓



第二部のディスカッションで、意見を掲げる学生たち。ユニークな意見も多数飛び出しました

学生たちの真摯な受け応えに、市長はじめ主催者からも絶賛の声が出ました。学生たちにとっても市長と身近に語り合うことができ、貴重な経験を積むことができました。またおよそ100名の学生が参観し仲間たちを温かく応援していました。

この催しに先立って11月8日(水)には50名の学生を対象とした事前レクチャーを行いました。「別府市政の動向」の講話と学生たちによるグループ・ディスカッションがあり、別府市の現状と課題について理解を深めました。

こうした市長との直接対話という試みは初めてであり、当初心配した学生の参加についても自ら名乗り出た学生たちで50名は埋まり、定員充足後も問い合わせが続く学生たちの意識の高さを改めて認識した次第です。



“湯～園地”を熱く語る長野市長。会場には湯～園地を楽しんだ学生も参加していました



参加学生を対象にした事前レクチャーで、別府への理解を深めました